

# スチールベルト



スチールベルトは搬送用ベルトとして、さまざまな用途でご使用いただいておりますが、ステンレススチールの特徴をいかし、電子部品製造ラインにおいて数多くご使用いただいております。特に近年ではスチールベルトの優位性から樹脂ベルトからの置き換えも多くなっております。

材質		
SUS304	SUS632J1	SUS301・その他

標準製作寸法(価格表対応)			
板厚	0.1	～	0.3
幅	5	～	200
長さ	500	～	10000

製作可能寸法			
板厚	0.05	～	0.6
幅	5	～	600
長さ	500	～	任意指定

\* ベルト寸法はミリ単位でご指定戴けます。

## スチールベルトの特徴

### ① クリーン性

スチールベルトは、発塵の少なからクリーンルームでの使用に適しております。  
(クリーンルーム、クラス 100 での使用実績が多数あります。)

また、樹脂ベルトの様なホツレがなく、ゴミやコンタミの付着による不良を抑えることが出来ます。  
ベルト表面の洗浄が容易で搬送面のクリーン度を維持することが可能です。

### ② 帯電性

樹脂ベルトの様に静電気を帯びないため、静電気を嫌う電子部品等の精密な部品の搬送に最適です。  
また、静電気を帯びると剥離しづらいフィルム基盤等の搬送にも向いております。

### ③ 静音性

一枚の金属板から作られる平ベルトなので、金網の様に金属が擦れあう音がなく、工場内の環境改善としてご使用いただけます。

### ④ 振動特性

金属の薄い板で製作されているので、剛性があり板厚が均一なため、搬送時の振動が少なく、カメラによる画像検査が容易に行えます。(焦点のズレによる誤作動を減らせます。)

### ⑤ 位置決め搬送

樹脂ベルトや金網の様に、使用による伸びが少なく、ワークの位置決め搬送に最適です。  
また、ベルト表面にワーク用の穴を開けることで、さらに高精度な位置決めが容易に可能です。

### ⑥ 耐熱性

標準材料の SUS632J1 では 280℃以下での連続使用が可能です。  
また、耐熱特殊材を使用することで、さらに高温での使用が可能です。

## 樹脂ベルトとの性能対比表

	クリーン性	帯電性	静音性	振動特性	位置決め	耐熱性
スチールベルト	◎	◎	◎	◎	◎	◎
樹脂ベルト	△	△	○	○	○	○

## ベルトへの追加加工

穴加工・表面フッ素コート・ゴム貼付け・ワーク専用治具取付け・その他ご要望に応じて製作いたします。  
詳細につきましては、お気軽にご相談下さい。